まこと

Volume 56 No.3

MARCH 2009

ハワイ女子青年こかん様に続く会
於：天理教台檀教会　(2/21・22)

おぢばからのメッセージ

立教172年2月26日

本日は春の訪れを感じる暖かなお日和のご守護を頂き、2月の月次祭が真柱様を芯に陽気に勇んでつとめられました。真柱様は祭文の中で、先行き不透明な今の世にあって、教会長・よふぼく一同は、いかなる中も神一条の信念を持ってひながたの道をまっすぐに歩み、人々を真に喜べる道へと誘い、世界一れつのたすけに邁進させていただく決心を述べられ、道の行く手には新しい芽生えをお見せいただき、一日も早く陽気ぐらしに勇み立つ世の様にお導きくださいますようにと祈願なされました。

祭典後の神殿講話は、中山慶明本部員がおつとめ下さいました。

中山先生は冒頭、

「古き道があるから新しい道がある。古き道はをや、新しい道は子という。さあ／＼だん／＼に新しい道を通ろうとするで、古き道が忘れる。よう聞き分け。古き道があるで新しい道という。」　（明治二十二年十月九日）

というおさしづを引き、先人の苦労の道の上に今日の新しい道が成り立っているとお話し下さいました。

その上で、「みちのとも（追悼号）」の記載を元に、初代真柱・中山眞之亮様と、たまへ奥様（御母堂様）の御足跡を辿りながら、御用に向かう心の在り方や、徳育ということについて諄々とお話し下さいました。

最後に春季大祭の真柱様のお言葉、おさしづを引用されながら、陽気ぐらし世界の実現に向かって勇んで喜んで楽しんで邁進させていただこうと呼びかけ、講話を締め括られました。

何かと慌ただしい時期ではありますが、互いにより一層緊密な連携を取り合いながら、新年度新たなスタートを切らせて頂きたいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。

海外部長
宮森与一郎

2月月次祭祭文

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前にハワイ伝道庁長浜田道仁慎んで申し上げます。

親神様の懐住まいとお聞かせ頂くこの世界で、溢れる御恵を頂戴しつつ身上自由を叶わせて頂き、陽気世界実現に向けて成人の歩みを進めさせて頂いております御守護の程は、誠に有難く勿体ない限りでございます。私共は厚き御恵にお礼を申し上げ、教祖のひながたを通してお教え頂きました真実の道を日々歩ませて頂いております中に、本日はこれの伝道庁の２月月次祭の日柄を迎えましたので、只今より、おつとめ奉仕者一同心を合わせ座りつとめ・てをどりを陽気に勇んでつとめさせて頂きます。御前には今日一日を楽しみに参り集いました道の兄弟姉妹が、みかぐらうたを唱和し親心にお礼申し上げる状をもご覧下さいまして、親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます。

去る２月２日より１３日まで、おぢばの天理教校学園高校の生徒および職員２０名が来訪、管内の教会・布教所に滞在しつつ語学また文化の研修に励みました。各家庭にて真心のこもったお世話取りを頂き経験を深め、それぞれ一層の成人を心に期しておぢばに帰って頂いたことと存じます。

私どもは、心の拠り所を見つけられず不安に惑う人々に、末代にかけて揺らぐことのない真実の道を辿らせて頂く喜びを胸に湛え、たすけ一条に励んでこの地に陽気ぐらしの種を蒔かせて頂く決心でございます。何卒親神様には私共のこの真心をお受け取り、世界の人々が生きる喜びを見つけ、互いにたすけあい睦み合う陽気ずくめの世の状へと一日も早く立て替えて下さいますようお導きのほどを一同と共に慎んで御願い申し上げます。

目　次

おぢばからのメッセージ	1
2月月次祭祭文	2
祭典役割・講話	3〜6
訃報/アイランドニュース/	
天理教校学園高校・海外研修プログラム所感	7〜13
伝道庁連絡	14
各会だより	15〜16
食いしん坊レシピ	17
3月予定 / 2月行事報告	18

2月月次祭役割

祭典役割

祭　主	浜田道仁庁長	
扈　者	岩田メルビン	柿谷節生
賛　者	井上タイロン	三国ウェスリー
指図方	本田グレン	
献饌長	斉藤カーレン	

	座りづとめ	前半	後半
てをどり	庁　長	O.中尾	K.川崎
(男性)	Y.中尾	E.高田	M.稲福
	G.本田	W.城	S.社本
てをどり	庁長夫人	K.斉藤	K.金川
(女性)	M.柿谷	D.三浦	L.井上
	J.山	S.浜田	L.長田
笛	T.西村	N.浜田	S.柿谷
チャンポン	R.山	D.川崎	W.城
拍子木	C.三国	M.稲福	K.竹村
太鼓	G.井上	M.久尾	T.岩田
すりがね	M.社本	S.柿谷	S.中尾
小鼓	C.斉藤	Y.宮内	W.三国
琴	E.目黒	S.柿谷	R.井上
三味線	M.岩田	M.山下	S.中尾
胡弓	M.三国	L.蘇	L.本田
地方	M.岩田	T.一瀬	Y.宮内
	M.久尾	G.明本	T.井上

楽人

龍　笛	T.岩田
	D.ラングフェルダー
篳　篥	M.社本
鳳　笙	M.ヒル
太　鼓	A.社本
鉦　鼓	T.西村
鞨　鼓	S.社本

伝道庁3月月次祭
3月15日（日）午前9時
祭典講話：山口ナルド
講話テーマ：たすけ一条の道
日本語通訳：一瀬常徳

教会長・布教所長会議

次回　3月15日（日）　12：45～1：30　月次祭祭典後

2月月次祭祭典講話

お　や　さ　ま

ヒロ教会長　脇本幸子

只今は、2月の月次祭に皆様と共に参拝させて頂き誠に有難く喜ばせて頂く次第でございます。行き届きませぬ者が御命を頂き大変恐縮でございますが、暫くの間つとめさせて頂きますので、高い所からでございますが、よろしくおつき合い下さいます様お願い申し上げます。

私は幼少の頃より病身で、小学校の頃から、すでに病院通いばかり致しておりまして、この結構なるお道にお引き寄せ頂いてからも、度重なる身上・事情を沢山に頂きつつも、今日こうしてここに立たせて頂く事が出来ましたと言うことは、誠に只々勿体ない次第なのでございます。

本日は、教祖という誠に尊いお題を頂戴致しまして、因縁深き不徳な私は到底行届かぬ題でございますが、届かぬながらも御命を果たさせて頂きたいと存じますので、暫くの間おつき合い下さいます様、何卒よろしくお願い申し上げます。

私は、生まれは満州、終戦後どなたもお通りになりました数々の難関を何とか無事にお陰様で通り抜けまして、あの練習船日本丸で最後に祖国日本に帰り着く事が出来ました。

招集を受けました主人の生死も分からず、主人の父も北朝鮮からの引揚者で岩国の田舎で百姓をやらして頂く様な事で、私もなれないこと故、叱られてばかり…満州では民族協和の王道楽土を作ろうと言う理想の下、何とか人間として生き甲斐のある生活をしたいと心に持たせて頂いていた私として喜べない様な日々でした。しかし引き揚げ前に満州の安東で、蒙古の熱河で天理教の布教をしておられた赤峰分教会の向所先生のお導きを頂いて修養科77期生としておぢばにお引寄せを頂き、卒業後大教会に住み込ませて頂きました。1年8ヶ月の住み込み中、色々とお手入れも頂きましたが、最後に子供の右足首に結核のお手入れを頂き、歩くことができず、子供を背負うて御命のままに広島の地に布教に出させて頂きました。そして10年、最初の月に足の患い故、月々帰れとのお仕込みを頂き、何とか頑張らせて頂きます中に、妹夫婦ににをいがかかり、御命のままに、妹夫婦に後を任せてこのハワイの地にお引寄せ頂き、

ヒロ教会を持たせて頂く事になりました。

力もなく心も出来ず、不徳な私故、奉告祭をつとめさせて頂いた夜思案を致しました。これから一体何を頼りにするか。金があっては金を頼りにする。しかしこれは限りがある。よし、先ずもって、出発前に頂いた手をつけずに持って参りました支度金、そして僅かの餞別、今日の奉告祭のお供え金、これらを合わせてすっきりと先ず大教会へ送らせて頂きました。そして心安らかに寝させて頂き、布教第1日を迎えました。

翌朝早々の事でした。隣の若夫婦の親御さんが突然飛び込んで来られまして、こんな倒れかけの教会に来て大変だと案じての事でした。私は早速これはにをいがけ第1号と、日々の息の借り賃、身上借物のご恩報じのお話をさせて頂きました。すると奥さんのお返事に、ここの学校はランチ代が25セントいるのですよ。それは私が日々の理としてさせて頂く、とにかく何とか力がつくまでは私達がつっぱらせて頂くと申されたのです。

ヒロは昔から雨の都と言われた所で、毎日毎日雨の中をびしょりとぬれながら歩かせて頂きます中に、あのチリ津波によりまして、家を流されましたが、神様は私も子供も共々に無事、教会から海迄の家は皆流されました。何とか家の御守護を頂きたいと思います中に、古い記念物でありました大きな家を買うことになりまして、契約を致しましたが、月々の支払いに心も体も痩せて食欲もなくなり、おぢばがえりをさせて頂いた折、これは普通ではないと、井上庁長様から京都の帝大病院へ連れて行くと仰って頂きましたが、がんと思ってヒロへ帰って参りました。庁長様より、とにかくどんなことでも喜べと仰って頂いたことを必死で守らせて頂こうと努力をさせて頂く中に、少しずつ食欲も出て、元気にさせて頂くことができました。

その中に、只今会計をしてくれております方が家の支払いは私に任せてくれと申して下さり、心も軽くなり、次第に御守護を頂くことが出来ました。ところが次にのど首に丸い玉がつらつらと出来まして、医者にも役員先生にも切ることを勧められましたが、これは言葉一つと必死に勉強を致しまして、いつの間にか御守護を頂きまして、なくなりました。

吉田庁長様の時代には高血圧で倒れまして、いこいの家に長い間入院を致しました。それも昔の44病棟の4階の4号室で4Fというベッドに当たりまして、ああ私もこれで終わりだなあと思いました。私の母もくも膜下出血で、45才で出直しております。精密検査の結果左の腎臓が駄目で働いておらず、その上にある副腎という臓器が悪い液を出すので左の腎臓を切り取るということになりました。私は「先生1年待って下さい」とお医者さんに御願いしましたが、「あんたそんな事を言っても又どうせ切ってくれという様になるぞ」と取り合って下さらず、大教会長さんが切れと仰っているからと奥様に諭され、泣く泣く心を定めました。その後10日程経ちましても手術の気配がありませんので、医者に伺に行きました、先生何時切るのですかと。すると切らないですと、えっとびっくり致しました。貴方の腎臓はくすりを切っても血圧は下がったままだからと。私はびっくり致しました。

その翌朝でした。まだ夜も明けきらぬ中に、夢を見たのです。二代真柱様が羽織袴でお座りになって扇子を片手に「姿は見えんけどな、仕込んで下さっているのやで」と仰ったのです。そのお言葉に思わずああ教祖がと…私は2ヶ月寝たきりの身体を震わせて泣きました。それからお許しを頂いて、昼食を済ませて、いこいの家から教祖殿まで、2時間もかかってやっと参りました。丁度2時を過ぎてお掃除の時間です。ふすまは閉まっておりました。その時「姿は見えんけどなあ」と仰った二代真柱様のお言葉が胸に浮かび、私はひれ伏したまま流れ落ちる涙を拭こうともせず心の中に教祖と叫んで、泣きたいだけ泣きしました。ありがたさ、勿体なさに、こんな届かぬ私にこれ程迄に心をかけて下さる教祖、真柱様。

あれから何年になりましょうか。急に腸が破れて出血しだし、耐えられない痛さに、入院開腹手術をということになりました。子供に上田嘉成先生の「おかぐらの歌」という本を持ってこさせて開きましたら、丁度腸の患いはというところが出たのです。むさぼるように読ませて頂きましたら、それには「ほこりの心で言ったら特にはらだち、にくみ、うらみの三つのほこりの心づかいが消化系統を損なうということは、心理学と生理学がはっきりと実証しているところです」と書いてあります。又、「空気と水と炭酸ガスを皮袋に詰めたようなもの、心一つこそ我がの理、生きても結構、死んでも結構と、親神様にもたれきり魂は末代と心を定め、欲を離れ、生死を超越して勇みに勇んだらどんな病気もいっぺんに治ってしまいます」とあります。ああ今迄どれだけ不足の心を遣っただろうか、これは切られても仕方がないと決心して休ませて頂きました。

翌朝医者が走って病室へやって来て、すぐにレントゲンを撮れ、一体何の宗教かと申しました。きれいに治っておりました。後日談ですが、一度貴方の腎臓を調べましょうという事で、私の腎臓は左が駄目なのですと申しましたら、スローですが働いていますねという事で、又々びっくり。

本当にこの道は病気の問屋と言われた私がこの年迄おいて頂き、大教会長様、役員先生、そして歴代の庁長様方に御真実をかけて頂き、数々のお仕込みを頂き、どれだけ御奉公させて頂いても足りない思いでございます。誠に届かぬ者が話を長々とさせて頂きお恥ずかしい限りでございます。おつき合い頂きまして誠にありがとうございました。

ハワイ伝道庁２月月次祭の様子

カイルアコナ教会（中和大教会部内　元ミシマヒロ教会）
椎葉芳延二代会長お出直し

ミシマヒロ教会二代会長椎葉芳延氏はヒロ・ライフケアセンターで2月4日午前9時5分83歳で出直された。告別式は2月17日午後5時より御州分教会長福田一敏先生斎主の元に堂々葬儀所で大勢の教友に見送られ厳かにつとめられた。

追悼　椎葉芳延さん

戦後海外布教をめざした
布教師の星が又一つ消えた

椎葉芳延先生は1925年7月5日長崎県佐世保市で新佐世保分教会の6人兄弟姉妹の長男として生まれられ、長じて天理中学校に進み柔道でめきめきと頭角を現し、天理の椎葉と迄柔道界で威名を轟かす存在で有った様に聞いて居ります。生来の思いやりのある性格と行き届いた人の世話取りをミシマヒロ教会初代武田会長に見込まれて1958年にハツエ夫人と幼い芳男、芳数の子息を伴い、ミシマヒロ教会の後継者として来布された様に伺っております。単身ならまだしも、家内、幼子を連れての海外布教は中々勇気と決断が必要だったろうとお察しします。現在の様に自由に海外への行き来が出来る時代ではなく、情報も十分でない50年前の事であり、神一条なればこそと思うのであります。

雨の都と言われたヒロでの布教、カウマナの教会から毎日北はパパイコウ、ペペオケ、ホノムウ、南はケアウプナ、カーティス・タウン、マウンテンビュー迄歩いての布教、柔道で鍛えた強靱な体力と精神力で御用をつとめて下さいました。又、天理教ハワイ管内のヒロ支部長として、長い間おつとめ下さり、2002年6月26日に御子息に教会の担任を譲られ、2005年11月に病いの為ヒロ・ライフケアセンターに入られ、療養をして居られましたが、今年2月4日朝、肺炎で83歳の生涯を終えられました。

ハワイに来られ布教の道中、長女リリアン、次女ケイリーン、三女ミッシェルと三人の子女を御守護頂かれましたが、椎葉先生御夫妻の親孝行という理に支えられて、皆優秀なお子様に育ち、社会的にも責任ある立場でおつとめ下さって居られる様であります。椎葉先生御夫妻の永年の親孝行が次代を担うお子様方の上に立派に開花した事に深く敬意を表します。

キラウエア教会長
西村　忠正

アイランドニュース

ヌアヌハレ餅つき

1月27日（火）、午前10時より、伝道庁スタッフが、伝道庁に隣接するヌアヌハレ老人ホームにて餅つきを披露した。

約30分間という短い時間ではあったものの、20名以上の当施設居住者、勤務者が日本の伝統文化を楽しもうと集まった。あんこを包んだ小餅を召し上がって頂き、見学者からは「来年も来て下さい」と声をかけて頂き、会場は大いに盛り上がった。

居住者の皆さんの前でお餅つきを行い、日本の伝統文化を楽しんで頂く。（写真右）

―ハワイ島―　婦人会教祖ご誕生お祝い演奏会

どんよりとしたお天気ではありましたが、涼しいくらいの、爽やかな風の中、カカコ教会を会場に31名が参加、4交代にて演奏会が行われました。みかぐらうたの唱和と、三曲の演奏。会員一同も喜び勇み、教祖もお聞き下さり、お喜び頂けた事と思います。

演奏会後、主任より、婦人会創立百周年に向かう婦人会本部からのお打ち出しの説明があり、続いて日々のお供えの実行について、又５月“決起の集い”への参加を促されました。

ランチタイムは、会員持ち寄りの沢山の手料理、デザートを頂きながら、話も盛り上がり、笑いの絶えない楽しい一日となりました。

一手一つに心をそろえ、教祖のお誕生日をお祝いの気持ちを演奏に込める参加者一同。

―女子青年―　こかん様に続く会

こかん様に続く会にご参加下さった会員の皆さんどうもありがとうございました。セミナーは土曜日の朝に、婦人会代表の綾川アイリーンキャッスル教会長のお話で始まりました。綾川先生の心揺さぶるお話は、こかん様の通られた道に私達の心を偲ばせ、日々の生活の中で教えを実践する後押しとなりました。

その後、婦人会の先生方に、女鳴り物の調絃の仕方をご指導頂きました。次の世代へと知識を伝えて下さることに感謝の気持ちでいっぱいです。

菅ダフニーさんが用意して下さった栄養たっぷりの昼食を頂いた後、美馬孝俊会長よりておどり練習をご指導頂きました。その後、にをいがけについて、どのように友人、家族や同僚に教えを伝えるか練り合いました。

続いて、2010年おぢばで開催される女子青年大会についてみんなで話しあいました。温泉へ一泊したり、京都へショッピング旅行に行ったり、もちろんひのきしんもですが、様々な活動について話し合いました。もしこのおぢばがえりになにか提案や、企画がありましたら、女子青年委員までお知らせ下さい。

翌日の祭典の神饌物を準備した後は、自分たちで用意した美味しいディナーと映画で、参加者の笑い声に包まれ楽しく過ごしました。そして翌日、台檀教会の月次祭参拝に全員で参加し、こかん様に続く会は終了となりました。その後、午後のひと時を美味しいバーベーキューを昼食に頂きながら過ごしました。

最後にもう一度、参加して下さった会員の皆さん、どうもありがとうございました。来年またお会いしましょう。そして、美馬孝俊先生、綾川アイリーン先生、婦人会の先生方、菅ダフニーさん、そして台檀教会のみなさんに厚く御礼申し上げます。皆さんの手助けとご指導無くして、こかん様に続く会は成功しませんでした。本当にありがとうございました。

美馬先生に講師としてお出で頂き、参加者一同、ておどり練習を行った。

天理教校学園高校・海外研修プログラム

2月2日（月）から13日(金)まで、天理教校学園高校の英語コース教員、生徒、計20名が来布され、ハワイにおいて2回目の海外研修が行われました。12、13ページに、引率教員の国領ジャクリーン先生の所感と、活動の様子を撮った写真を掲載させて頂きます。

女子青年・アロハバンド共催
ガレージ・セール

日程：3月29日(日)

時間：午前9時～午後2時

場所：ハワイ伝道庁

＊企画・運営に中心となって携わってくださる方、又、寄付商品の管理、前日、当日の運営に関わって下さる方を探しております。

＊この行事での収益金はアロハバンドの2009年夏のおぢばがえりとおやさとパレードの参加旅費の補填、また女子青年活動費、2010年の日本への旅費の補填として、それぞれ活用させて頂きます。尚、商品をご提供下さる方は、伝道庁3月月次祭直会にて、ミニバザー・コーナーまでご持参下さい。

＊詳細に関しましては、宮本テリー（terrim@servco.com）までご連絡下さい。

天理教校学園高校第2回ハワイ語学研修

国領ジャクリーン（教校学園高校英語教諭・加奈陀／グランビル教会）

こんにちは。国領ジャッキーです。おぢばの天理教校学園高校でこの所感を書いています。美しいハワイでの2週間の研修を終え、私達20名は満足な気持ちと共に今日学校に戻ってきました。2月2日から13日まで、英語コース生徒17名と職員3名は第2回ハワイ語学研修プログラムに参加しました。昨年の成功からどのようなものになるかある程度予想はしていましたが、今回の研修はその予想を超えるものとなりました。

この研修の主な目的は、英語の技術を磨き、ハワイの歴史と文化を学び、ハワイにおける天理教の活動に参加することです。これらを12日間で行うのでスケジュールは過密ですが、ありがたいことに、皆勇んで元気に毎日通ることができました。

最初の2晩は伝道庁で宿泊し、その後ホームステイとなりました。8つの教会にそれぞれ2〜3名の生徒を1週間お世話頂きました。生徒にとってホームステイは研修プログラムの中での一番の心配事でした。果たして理解してもらえるのだろうか。どんな人達と生活を共にするのか。そんな心配をよそに、初日の迎えの時のひきつった笑顔は、翌朝の伝道庁集合時には完全に消え去っていました。そしてたった1週間後の謝恩会では涙が溢れ、その強い絆は、生徒とハワイでの新しい家族との間に誠実な努力がなされたこと、愛情が芽生えたことを証明していました。

今回の研修のハイライトはたくさんあります。英語の授業や日本語での講話はハワイ管内の教友がつとめて下さいました。パールハーバー、ビショップ博物館、プランテーション・ビレッジを訪問しハワイの“昔”を学び、個別訪問にをいがけ、カカアコ公園清掃ひのきしん、カラニ高校との交流会、マルヒア病院老人ホーム訪問など、地域との交わりを通してハワイの“現在”を学びました。又、ダイアモンドヘッド登頂、フラダンスレッスン、ハナウマ湾での遊泳で、伝道庁で頂いた美味しい食事で蓄えたエネルギーを燃焼させることができました。

個人的には、伝道庁スタッフの元気良さに勇気づけられ、ハワイ管内教友の献身さに感銘を受けました。皆さんに触発され、我々は皆気持ちも新たに、より幸せに、より大きな自信をもって帰りました。生徒達は英語の練習に対してより大きなやる気を見せるだけでなく、おぢばに住まわせて頂いているありがたさをより大きく感じています。この勢いに乗り、親里で日々精一杯過ごすことができればと思います。このプログラムにご協力頂いた皆さんのハワイ流の温かいおもてなしに感謝します。皆さんのご協力なしではこのプログラムは成功せず、又楽しいものにはならなかったでしょう。又来年も是非ご協力頂ければと思います。2010年の今頃、新しいクラスの面々がハワイとハワイ管内教友のパワーを経験しにそちらに行かせて頂きます。

マハロ・ヌイ・ロア

国領ジャッキー

ダイアモンドヘッドを背にゴミ拾い

真剣な眼差しで講義に聞き入る学生達

カラフルなハワイアン・シェイブアイスを楽しむ

暖かく迎え入れて下さったホストファミリー

美しいハナウマ湾の眺望と共に記念撮影

三会合同天理文化センター清掃ひのきしん

2月18日(月)、午前9時より三会（婦人会、青年会、少年会）合同の第3回天理文化センターひのきしんが開催され、三会会員のほか、天理柔道、サタデースクール、天理文庫の関係者を含む約120名が参加した。一手一つの心を胸に集まった参加者は、床掃除、網戸の洗浄、落ち葉拾い、草刈り、柔道場の雨樋清掃などのひのきしんを行った。

ひのきしん後の昼食では、婦人会によるおいしいランチとデザートを食べながら、参加者お互いの親睦を深め合った。午後には、青年会主催のスポーツデーが催され、少年会員も交えて賑やかな時間を過ごした。

青年会員の手により、大きな木が
少しずつ切り倒されていった（写真右）

少年会員も落ち葉拾いのひのきしん

終始なごやかな雰囲気でひのきしんが行われた

伝道庁連絡

■春季霊祭のお知らせ

3月27日（木）午前10時より、伝道庁にて春季霊祭が執り行われます。霊祭に引き続き以下の方々の年祭も執り行われます。

5年祭	目黒将三	マキキ教会3代会長
10年祭	斉藤米國	ホノルル教会3代会長
10年祭	菅　芳枝	ラナイ教会初代会長
20年祭	桑原つね	京福マハロ布教所長
30年祭	赤峰眞澄	ワイピオ布教所長
30年祭	水島ヤノ	ハワイ島教会初代会長
30年祭	明本　定	パラダイス教会初代会長父
30年祭	三国君子	太平洋教会2代会長夫人

■月次祭日程変更のお知らせ

4月の伝道庁月次祭は、第2土曜日の11日に執り行われます。第3日曜日の19日とお間違いになられませんよう、皆さんご周知頂きますようよろしくお願い致します。

■桜まつり餅つき中止のお知らせ

3月14日(土)に予定されていた、桜まつり餅つきは中止となりました。

第39回ハワイ修養会ご案内

開催期間：2009年6月21日(日)～7月17日(金)
修養内容：天理教教典（天理教の基本教理）
　　教祖伝(おやさまの生涯)
　　ひのきしん(親神様への感謝を日々の行動に表すこと)
　　教話
　　おつとめ練習(世界たすけの方法である"おつとめ"を学ぶ)
　　上記の他、様々な活動を通し教理の実践
対　　象：17歳以上
受講御供：＄200
受講申込：伝道庁事務所まで
　＊願書申込締切は開催一週間前の6月14日(日)です。

婦人会だより

「創立百周年婦人会員決起の集い」が、婦人会本部より講師をお迎えし、オアフ島・マウイ島・ハワイ島に於いて5月に開催されることになりました。

この集いによって、私達は婦人会員としての自覚を新たにし、活動方針を深く知り、実行することをお互いに誓い合うことができるように、今から一人でも多くの方々に声をかけさせて頂きましょう。

■月例会

3月9日（第2月曜日）

・ミーティング　9：00-10：00
・教理勉強(教祖伝逸話篇) 10：15-11：45
・講話　十全の守護(庁長先生)
　11：15-11：45

(4月例会は4月６日第一月曜日です)

■女鳴物練習

3月10日（火）　9：00-10：30
(4月はお休みです)

■ヌアヌハレ慰問

3月14日（土）　9：30-10：30

■ひのきしん

3月14日（土）少年会キャンプの為TCC清掃
3月22日（日）少年会総会昼食作り

■バザーひのきしん

毎週水曜日
於：ウエストハウス　9：00-12：00

■第49回教祖ご誕生お祝い演奏会

4月7日（火）　19：00-
（御供＄3、ハッピ、白靴下）

＊総合練習は、4月6日（月）例会ミーティング後に行います。

☆3月の直会当番は合同Aグループです。
よろしくお願い致します。

★創立百周年婦人会員決起の集い
内容：ビデオ・講話・感話・おつとめ
参加費：5＄
5月30日（土）午前 9時30分 ハワイ伝道庁
30日（土）午後 5時00分 マウイ教会
31日（日）午前10時00分 ヒロ教会

青年会だより

■餅つき

・プリンセスカイウラニホテル
3月7日（木）　11：00〜

■インターナショナルひのきしん隊

今年は7月16〜24日迄です。ご関心のある方は、鈴木ダニエル(nadtsuz@hotmail.com)までご連絡下さい。

■月例ミーティング

3月11日（水）　19：15〜
於：レインボー・ハレ

■少年会総会、春のキャンプひのきしん

3月15日（日）月時祭直後TCCテント設営
3月21日（土）〜23日（月）
場所：天理文化センター・伝道庁
内容：キャンプ・ファイア、総会、準備
清掃等の行事運営

■女子青年・アロハバンドガレージセール

3月29日（日）　8：30〜15：45
場所：伝道庁
内容：洗車、焼きそば、かき氷

女子青年だより

■ミニバザーとお茶くみひのきしんの募集

伝道庁月次祭の女子青年ミニバザーと、飲み物テーブルの準備とお茶くみのひのきしんをして頂ける方を募集しています。また焼き菓子の提供や、昼食中にバザーのお手伝いをして頂ける方がおられましたら、稲福ルイーズ(551-3158)までご連絡下さい。2010年の婦人会創立110周年記念大会おぢばがえりに向けて、女子青年では空き缶とボトルのリサイクルで募金活動をしております。ご協力よろしくお願い致します。

■お知らせ

3月11日(水)から、女子青年も毎月伝道庁月次祭の直前の水曜日に開催されている、青年会会議に参加します。午後7時15分からレインボー・ハレで行われます。どうぞご参加下さい。3月21日午後1時から4時半の少年会春季キャンプでミニゲームのお手伝い頂ける方を募集しています。参加可能な方は、女子青年ミニバザーでご署名下さい。

■女子青年・アロハバンド・青年会合同ガレージセール

今年最初のガレージセールを、3月29日に開催致します。寄付品の回収、前日準備、当日の販売ひのきしんを募集しております。収益金は、アロハバンドの2009年夏のおぢばがえりとおやさとパレードの参加旅費、女子青年活動費、2010年の日本への旅費、そして今夏の青年会インターナショナルひのきしん隊旅費の補填として、それぞれ活用させて頂きます。セールへの寄付品は、3月伝道庁月次祭の女子青年ミニバザーの場所で、受理させて頂きます。ご協力頂ける方は、稲福ルイーズ(loubell333@yahoo.com)までご連絡下さい。よろしくお願い致します。

少年会だより

■少年会春期キャンプとおつとめ総会

次なる少年会の大イベントは、3月21～23日(土～月)の春季キャンプとおつとめ総会です。総会は22日(日)の午前10時から行われます。大勢のひのきしんをお願い致します。お手伝い頂けます方は、中尾オーウェン(Tel:381-9612, E-mail:onakao@tenrikyopearl.org)までご連絡下さい。また、カウンセラーと、テント設営や神殿準備・撤収・夜警・引率・バンの運転手をして頂ける男性を募集しております。

子供達の成長は目を見張る早さです。今がまさに旬です。どうぞ、ピンク色の案内チラシをご覧頂き、一人でも多くのお子様を参加させて頂けます様、よろしくお願い致します。参加申し込みは3月15日までに伝道庁事務所か、中尾オーウェン(上記E-mailアドレス)までお願い致します。

■ポンポン隊第2日曜日練習のお知らせ

今年のこどもおぢばがえりに向けて、ポンポン隊も3月から、従来の第3日曜日の練習に加え、第2日曜日のアロハバンドの練習にも参加します。両日とも午後1時半から3時半まで、伝道庁で練習を行います。

■2009年こどもおぢばがえりに向けての募金活動について

ビアード・パパのシュークリームをご購入頂き、募金活動にご協力頂いた皆さん、どうもありがとうございました。350枚すべてのチケットが完売致しました。次の募金活動として、ピザハットの「1枚購入で、1枚無料！」になるチケットを、10$で販売させて頂きます。カウアイ、マウイ、ビッグアイランドでもご利用頂けますので、教会・布教所の皆さん、また個人でもどうぞお買い求めください。

食いしん坊レシピ

2月のホノルル教会の月次祭、皆さんと一緒にとっても美味しい海藻蕎麦サラダを頂きました。ソースが、よだれが出るくらいすごくいい香りなんです。海と山の幸がひとつになったお料理です。間違いなく、あなたのお気に入りになりますよ！是非お試し下さい！

海藻蕎麦サラダ

材料

ひじき	1/2カップ	蕎麦	約250ｇ
オリーブオイルA	小さじ3杯	たまねぎ	1/2（スライス）
しょうゆA	小さじ3杯	オリーブオイルB	3/4カップ
砂糖A	小さじ3杯	しょうゆB	3/4カップ
わかめ	約10ｇ	砂糖B	1/4カップ
クレソン	1束	レモン果汁	3/4カップ＋小さじ2杯
大根の芽	4オンス		

作り方

1、ぬるま湯にひじきを20分ひたします、その後水気をしっかり切ります。
2、小鍋に、オリーブオイルAを火にかけ温め、そこに1のひじき,しょうゆA、砂糖Aを加えます。
3、2のひじきにスープがよくしみ込んだら、火からおろして冷まします。
4、わかめを冷水に15分ひたします。戻ったら、一口大に切り分けます。
5、クレソンの端と芽を切り、2.5cm程度に切り分けます。
6、蕎麦を7分間ゆで、出来上がったら軽くすすいで水気を切ります。。
7、オリーブオイルB、しょうゆB、砂糖B、レモン果汁をよく混ぜ合わせます。
8、大皿に、そば、ひじき、たまねぎ、大根の芽、クレソン、わかめの順番で盛りつけます。
9、召し上がる15分前にドレッシングを全体にかけて下さい。

※千切りにしたかまぼこやなるとをもりつけても、美味しく召し上がれます。

10～12人前

3月予定

2日（月）・婦人会委員会
3日（火）・月例コミュニティひのきしんデー
4日（水）・三会会議
5日（木）・まこと/オリジンズ編集会議
・布教の家月次祭
6日（金）・歌って踊れるみかぐらうた会議
7日（土）・プリンセスカイウラニホテル餅つき
・歌って踊れるみかぐらうた会議
8日（日）・アロハバンド・ポンポン隊練習
9日（月）・婦人会例会
・フューチャーパス検討会
10日（火）・婦人会鳴物練習
・主事会準備会
・布教・育成委員会
11日（水）・青年会会議
12日（木）・少年会会議
14日（土）・婦人会ヌアヌ・ハレ慰問
・ＴＣＣ清掃ひのきしん
・主事会
15日（日）・伝道庁3月月次祭
・教会長布教所長会議
・アロハバンド・ポンポン隊練習
16日（月）・にをいがけデー
21日（土）・少年会春のキャンプ（～23）
・リーダーズ集合（文化センター）
22日（日）・第34回少年会ハワイ団総会
23日（月）・少年会キャンプ解散
26日（木）・本部月次祭遙拝式
・おてふり/鳴物練習
27日（金）・春季霊祭
29日（日）・青年会・女子青年・少年会合同
ガレージセール＆洗車

行事報告

1日（日）・庁長夫妻帰布
2日（月）・天理教校学園高校語学研修の一行来布
・婦人会委員会
3日（火）・月例コミュニティーひのきしんデー
4日（水）・三会会議
5日（木）・まこと/オリジンズ編集会議
7日（土）・布教の家月次祭
8日（日）・アロハバンド練習
9日（月）・フューチャーパス検討会
10日（火）・主事会準備会
・布教・育成委員会
11日（水）・青年会会議
13日（金）・天理教校学園高校帰国
14日（土）・婦人会ヌアヌ・ハレ慰問
・主事会
15日（日）・伝道庁2月月次祭
・教会長布教所長会議
・アロハバンド・ポンポン隊練習
16日（月）・三会主催天理文化センター清掃ひのきしん
21日（土）・女子青年こかん様に続く会
於：台檀教会（～22日）
22日（日）・ハワイ島婦人会教祖御誕生お祝い演奏会
26日（木）・本部2月月次祭遙拝式
・おてふり/鳴物練習
・少年会会議
28日（土）・青年会
伝道庁神殿参拝場・階下ホールワックス掛け

TENRIKYO HAWAII DENDOCHO
2920 Pali Highway Honolulu, HI 96817
Phone : (808)595-6523 Fax : (808)595-7748
E-mail : dendocho@tenrikyo-hawaii.com

感謝、慎み、たすけあい
陽気ぐらしのキーワード

ー少年会ー
第34回総会＆スプリング・キャンプ

日　時

・リーダーズ・キャンプ：2008年3月21日（土）～23日（月）

・総会：3月22日（日）

対　象：　6歳～15歳までの少年会員

＊16歳以上で、カウンセラー、又引率係としてご協力下さる方を募集中です。

＊他島から御参加下さる方には、旅費の半額の助成金が与えられます。

キャンプ日程

3月15日（日）		キャンプ参加申し込み締切
3月21日（土）	午後 9時30分	リーダーズ (11歳以上の会員) 、カウンセラーTCC集合
	午後12時30分	天理文化センターにて一般会員受付開始
3月22日（日）	午前10時00分	第34回総会開催（伝道庁）
		＊友人、家族を誘って御参加下さい。
3月23日（月）	午後　2時	天理文化センターにて閉会、解散